

全建発第5-112号
令和5年8月16日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和
(公印省略)

第697回建設技術講習会（これからの公共事業と建設技術者のあり方）
開催のご案内について

謹啓 本会事業について、平素よりご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

さて、本協会では、標記建設技術講習会を別紙のとおり開催いたします。

本建設技術講習会では、これからの社会資本マネジメントに関する施策の体系と今後の展望、未来を拓くインフラ・プロジェクト、グリーン成長戦略と道路、公共事業と広報のあり方、気候変動に備える流域治水の推進、i-ConstructionからインフラDXへ などについて学ぶことを目的としています。

つきましては、貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com
--

全建発第5-113号
令和5年8月16日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿
都道府県 建設関係部局長 殿
市町村長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和
(公 印 省 略)

第697回建設技術講習会（これからの公共事業と建設技術者のあり方）
開催のご案内について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約6万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本会の講習会は、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからの社会インフラの維持管理・更新、Society5.0に向けた公共事業における新技術の活用、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、災害復旧、工事積算における動向とi-Constructionの取組など、建設事業の実施に当たって特に重要な課題を取り上げることとしております。また、講師には建設行政や建設技術等の各分野において造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっています。

このたびの第697回建設技術講習会では、これからの社会資本マネジメントに関する施策の体系と今後の展望、未来を拓くインフラ・プロジェクト、グリーン成長戦略と道路、公共事業と広報のあり方、気候変動に備える流域治水の推進、i-ConstructionからインフラDXへ などについて学ぶことを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴機関職員が参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 謹白

第697回建設技術講習会のポイント



全建 大石会長講演！「インフラ整備なくして日本の再興なし」

○開催日：令和5年10月18日（水）～20日（金）

○開催場所：群馬県前橋市

○テーマ：これからの公共事業と建設技術者のあり方

○主な講義内容

- ・全土木技術者必聴！大石会長 講演「インフラ整備なくして日本の再興なし ー転落・日本のための財政認識ー」
- ・「これからの社会資本マネジメントに関する施策の体系と今後の展望（仮）」国土交通本省の講師が講演！
- ・注目の話題「グリーン成長戦略」について、筑波大名誉教授 石田講師が講演！

○現場研修

- ・令和2年ついに完成！地域活性化に繋がる利活用を推進中 ハッ場ダム建設事業 [関東地整]
- ・令和5年度末開通に向けて最盛期の現場を視察！ 上信自動車道建設事業 吾妻西B P [群馬県]
- ・先導的手法で整備！防災拠点としても期待される道の駅 道の駅まえばし赤城整備事業 [前橋市]

第697回建設技術講習会（これからの公共事業と建設技術者のあり方）概要
 ～公共事業が抱える諸課題と今後の事業の展開、公務員技術者の役割、i-Constructionの推進に向けた取組、各地域における長期的な品質確保と新たな技術研究開発推進の動向などを学ぶ～

会場 …… 昌賢学園まえばしホール（小ホール）

〒371-0805 群馬県前橋市南町3-62-1 TEL027-221-4321

(1日目) 開場11:40		令和5年10月18日(水)		(敬称略)
12:40 }	あいさつ	群馬県知事	山本 一太	
13:00		前橋市長 (一社)全日本建設技術協会 会長	山本 龍 大石 久和	
13:00 }	インフラ整備なくして日本の再興なし ー転落・日本のための財政認識ー	(一社)全日本建設技術協会 会長	大石 久和	
14:30				
14:40 }	これからの社会資本マネジメントに関する施策の体系と今後の展望	国土交通省大臣官房技術調査課長	橋本 雅道	
15:40				
15:50 }	公共事業と広報のあり方	読売新聞東京本社経済部次長	鎌田 秀男	
16:50				
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 <希望者のみ> (18:00~19:30)		前橋シティーホール (4F)		
(2日目) 開場 9:00		10月19日(木)		(敬称略)
9:40 }	未来を拓くインフラ・プロジェクト ～JAPICからの提言とその背景～	(一社)日本プロジェクト産業協議会 国土・未来プロジェクト研究会 委員長 パシフィックコンサルタンツ(株)特別顧問	藤本 貴也	
10:40				
10:50 }	グリーン成長戦略と道路	筑波大学名誉教授	石田 東生	
11:50				
13:00 }	気候変動に備える治水対策の推進(適応)とダムの高度利用によるカーボンニュートラル(緩和)への貢献	国土交通省水管理・国土保全局河川計画課 河川技術調整官	小澤 盛生	
14:00				
14:10 }	【地域事業の紹介①】 利根川ダムの統合管理と八ツ場ダム建設事業	国土交通省関東地方整備局 利根川ダム統合管理事務所副所長	土谷 智行	
14:30				
14:30 }	【地域事業の紹介②】 上信自動車道建設事業(吾妻西BP)	群馬県県土整備部道路整備課長	鈴木 修	
14:50				
14:50 }	【地域事業の紹介③】 道の駅「まえばし赤城」	前橋市文化スポーツ観光部観光政策課 道の駅推進室課長補佐	黒岩 亮	
15:10				
15:20 }	i-Constructionとインフラ分野のDXの推進	国土交通省大臣官房参事官(イノベーション)グループ課長補佐	潮 逸馬	
16:20				
16:20 }	閉会のあいさつ	群馬県県土整備部技監	宮前 勝美	
(3日目) 集合(乗車) 7:50～		10月20日(金)		【現場研修】

前橋駅南口(8:10) 出発

→ 八ツ場ダム建設事業[関東地整] → 昼食(吾妻郡長野原町内) → 上信自動車道建設事業 吾妻西BP [群馬県]
 → 道の駅まえばし赤城整備事業[前橋市] → JR高崎駅(16:30) 着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。
 ※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

第697回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 ハッ場ダム建設事業 [関東地整]

- ・ハッ場ダムは、ダム下流域の洪水調節や首都圏の新規都市用水として水道及び工業用水の供給、吾妻川の流水の正常な機能の維持、群馬県による発電を目的として、令和2年3月に完成した重力式コンクリートダムである。令和2年4月から管理に移行し、運用を開始している。
- ・建設段階から多様なプランでのツアーを実施してきた。特に、ダム完成後を見据えた地域振興として地元主催のツアーが行われ、現在も継続している。
- ・「ダム上下流域地域の連携を促進し、地域の元気を育む」ことを基本方針としたハッ場ダム水源地域ビジョンが令和2年3月に策定された。また、令和3年3月25日には都市・地域再生等利用区域に指定され、ハッ場ダム周辺エリアについて、河川空間のオープン化による利用が開始されている。

…………… 群馬県吾妻郡長野原町



2 上信自動車道建設事業 吾妻西BP [群馬県]

- ・上信自動車道は、群馬県渋川市の関越自動車道・渋川伊香保IC付近から長野県側の上信越自動車道へ至る延長約80kmの高規格道路。
- ・吾妻西バイパスは、東吾妻町厚田から吾妻町松谷までの約7キロメートルの区間。災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため整備を進めている。
- ・バイパス完成により、国道145号の危険箇所を回避するとともに、災害時の代替路となる新たな道路ネットワークが確保される。また、高速道路に準じた構造の道路が整備されることで、速達性と定時性の高い走行が可能となり、移動時間の短縮が期待されている。
- ・令和5年度末開通に向け、工事が最盛期を迎えている。

…………… 群馬県吾妻郡東吾妻町



3 道の駅まえばし赤城整備事業 [前橋市]

- ・道の駅まえばし赤城は、日本百名山の赤城山南麓に位置する道の駅。「前橋の新たな玄関口」をコンセプトに、モノ×コト×ヒトの交流拠点として、令和5年3月21日にオープンした。
- ・本事業は、「独立採算型PFIと公設民営の複合型」により整備。基本計画の段階から事業者を選定し、設計・建設・運営を同一事業者が担う、先導的な事業手法で進められた。
- ・農畜産物直売所、観光案内所のほか、温浴施設（サウナ・寝湯）、芝生広場などを整備。また災害時には防災拠点としての機能が期待される。

…………… 群馬県前橋市



第697回建設技術講習会【聴講】の申込みについて

【聴講の申込み】

1. 申込み手続き

申込み時に次の手続きが必要になります。

- ① 申込書の送付
- ② 聴講料の振込
- ③ 現場研修料の振込（現場研修に参加する場合のみ）

2. 申込み方法

① 申込書の送付

申込書に必要な事項を入力し、次の送付先アドレスにメールで送付して下さい。

なお、聴講料等〔下記②及び③〕は、受付確認のメール受信後から開催前日までの間にお振り込みをしていただくようお願いいたします。

※振り込み後、銀行振込の控え等を送付先アドレスに送付してください。

送付先アドレス nishitetsu@zenken.com （メールアドレスにご注意ください）

※建設技術講習会のうち、宿泊及び現場研修については、西鉄旅行（株）が申込みを受け付けます。

それ以外については、（一社）全日本建設技術協会事務局が受け付けます。

上記のアドレスに送付していただくことにより、（一社）全日本建設技術協会事務局及び西鉄旅行（株）に申込書が届きます。

② 聴講料の振込

参加者の聴講料を次の銀行口座に振込んで下さい。

三菱UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142

口座名義：シャ）ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ

※必ず、お振込人名義（協会名等）の前に、開催回数の「697」をつけ加えて下さい。

※振込手数料はご負担願います。

区分	一般 (非会員)	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	18,800円	13,700円	13,700円	13,700円
開催県内に勤務	13,700円※3	2,100円	2,100円※2	—
開催県内の市町村に勤務※1	2,100円	0円	—	—
開催地区連合会管内の市町村に勤務※1	18,800円	2,100円	—	—
30歳未満	18,800円	2,100円	—	—
開催県内の学生	0円	—	—	—

※1 政令市職員は対象外です

※2 特別会員は開催県内に勤務又は在住の方が対象です

※3 非会員は国・県・政令市に勤務の方のみが対象です

※一般／会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい。

※会場でのお支払い等をご遠慮願います。

(参考)

③ 現場研修料の振込

「第697回建設技術講習会【現場研修】の募集について」に記載しています。

3. 申込み締切日

令和5年9月20日（水）正午まで（必着）

（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

4. 聴講の申込み内容の変更・取消

① 方法

申込み内容に変更又は取消が生じた場合、送付済の申込書に変更箇所がわかるように入力し、件名に「変更」又は「取消」と明記の上、2. の送付先アドレスに再送して下さい。電話での変更・取消は受付できません。

② 取消料について

取消日に応じて、下記の取消料が発生します。講習会終了後に所属協会等の指定口座へ、取消料及び振込手数料を差し引いた金額をご返金いたします。

なお、申込み以降に発生した災害対応業務に係る取消の場合は、取消日に関わらず全額（振込手数料は本会負担）をご返金いたします。

取 消 日	取 消 料
7日前（10月11日）～前日（10月17日）	聴講料の 50%
当 日（10月18日）	聴講料の100%

③ 現場研修の申込み内容の変更・取消

「第697回建設技術講習会【現場研修】の募集について」に記載しています。

5. その他

- ・テキストは当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しいたします。
- ・参加者には、国内旅行傷害保険を掛けさせていただきます。
- ・事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。
- ・講習会情報については全建ホームページ（<http://www.zenken.com/>）もご覧ください。

6. 問合せ先

① 建設技術講習会

聴講の内容・申込み/現場研修の内容

（一社）全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎

TEL 03-3585-4546 E-MAIL kensyu@zenken.com

② 現場研修の申込み

「第697回建設技術講習会【現場研修】の募集について」に記載しています。

③ 宿泊斡旋の申込み

「宿泊斡旋のご案内」に記載しています。

【講習会会場及び現場研修集合場所等 案内図】



第697回建設技術講習会【現場研修】の募集について

1. 日 程：

令和5年10月20日（金）8:10～16:20

集合（乗車）7:50～

J R前橋駅南口（8:10）出発

- 八ツ場ダム建設事業 [関東地整]
- 上信自動車道建設事業 吾妻西BP [群馬県]
- 昼食（吾妻郡長野原町内）
- 道の駅まえばし赤城整備事業 [前橋市]
- J R高崎駅（16:30）着後解散

※現場研修のみの参加はできません。

※上記行程は都合により変更となる場合があります。

2. 添 乗 員：（一社）全日本建設技術協会 事務局員と西鉄旅行(株)添乗員が同行します。

3. 旅行代金：9,600円（税込）※昼食代1,650円（税込）含む
（現場研修料）

4. 申込方法：

① 申込書の送付

申込書に必要事項を記入し、次のアドレス宛にメールで送付して下さい。

なお、申込金【下記②】については、受付確認のメール受信後から開催前日までの間にお振り込みをしていただくようお願いいたします。

※振り込み後、銀行振込の控え等を送付先アドレスに送付してください。

送付先アドレス nishitetsu@zenken.com （メールアドレスにご注意ください）

※建設技術講習会のうち、宿泊及び現場研修については、西鉄旅行（株）が申込みを受付けます。

それ以外については、（一社）全日本建設技術協会事務局が受付けます。

上記のアドレスに送付していただくことにより、（一社）全日本建設技術協会事務局及び西鉄旅行（株）に申込書が届きます。

② 旅行代金（現場研修料）の振込

参加者の旅行代金（現場研修料）を次の銀行口座に振込んで下さい。

振込口座：みずほ銀行 京橋支店 普通 1227472

口座名義：ニシテツリョコウ（カ

※必ず、お振込人名義（協会名等）の前に、開催回数の「697」をつけ加えて下さい。

※振込手数料はご負担願います。

※会場でのお支払い等をご遠慮願います。

5. 申込締切日：令和5年9月20日（水）正午まで（必着）

（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

6. 取 消 料 :

取 消 日	取 消 料
10日前～8日前	現場研修料の 20%
7日前～前々日	現場研修料の 30%
前日	現場研修料の 40%
当日	現場研修料の 50%
無連絡不参加及び開始後	現場研修料の 100%

7. 申込のお問合せ :

西鉄旅行(株)全建担当デスク Mail: zenken@nnr-g.com TEL 03-6742-0324

8. 視察内容のお問合せ :

(一社)全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎
Mail: kensyu@zenken.com TEL 03-3585-4546

9. 旅行企画実施 :

西鉄旅行(株)東京団体支店 東京都港区東新橋1-8-3 汐留エッジ8階
観光庁長官登録旅行業第579号 TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328
(一社)日本旅行協会正会員 MAIL zenken@nnr-g.com

10. そ の 他 :

研修料の領収書は、入金を確認し研修終了後に送付いたします。視察資料は当日集合場所にて、参加証は終了後にお渡しいたします。

参加者には、国内旅行傷害保険を掛けさせていただきます。

事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。

詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込み下さい。

第697回建設技術講習会に参加の皆様へ 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します！



(一社)全日本建設技術協会の建設技術講習会・実地研修会は、全国から多くの方々にご参加いただいています。この機会を、参加者同士が交流を図り、意見交換・情報交換を行うことで知見と人脈を広げ、今後の業務に役立てていただくため、必要とされる感染防止措置を講じた上で、「参加者同士の交流会」を開催する予定です。

この交流会は、講師の方にもご参加いただき、質疑応答や交流を図る場でもあります。ぜひ、皆様のご参加をお待ちしています。

日時：令和5年10月18日(水) 18:00～19:30(予定)

場所：前橋シティーホール(会場及び現場研修集合場所案内図 参照)

会費：2,000円
(受付時にお支払いいただきます)

- ※新型コロナウイルス感染症拡大等の状況により、開催を中止とする場合があります。
- ※参加希望人数によって、開催を中止とする場合があります。
- ※開催時間は変更になることがありますので、開催当日にご案内いたします。
- ※参加希望の方は、申込書の「交流会」欄に○印を記入して下さい。
- ※この交流会は会費制です。
- ※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。
- ※服装は特に問いません。



1. 研修会の参加者同士の交流促進を図る
 - ①参加者の知見と人脈を広げる(名刺交換) ②意見交換・情報交換
 2. 参加者と講師との交流・懇談
 - ①講師との交流 ②質疑応答など
- ※都合により内容が変更になる場合があります。

<問合せ> (一社)全日本建設技術協会 事業課 講習会担当
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com

宿泊斡旋のご案内

- ① 宿泊斡旋：参加者には前橋市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。
- ② 宿泊予約申込み：別紙申込書に必要事項を記入しお申し込み下さい。
- ③ 申込み先：西鉄旅行（株）東京団体支店 Mail nishitetsu@zenken.com
 申込のお問合せ 全建担当デスク TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328
 申込み後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

- ④ 取り消しについて：

宿泊日の3日前～	宿泊日前日	宿泊当日 及び無連絡不泊
宿泊代金の20%	宿泊代金の50%	宿泊代金の100%

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。
 取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

- ⑤ 斡旋する宿舎名、宿泊料

令和5年10月17日～19日

(1泊朝食付、サービス料・消費税込み)

宿舎名・所在地・電話番号	部屋タイプ	斡旋人数	宿泊代金
① 東横INN前橋駅前 群馬県前橋市南町3-9-1 TEL027-223-1045	シングル	(17日 30人) 80人	7,700円

※申込み締切り後、参加者が決定次第、「宿泊案内」を送付します。

※ご希望のホテル番号(①)を申込書に記入してください。先着順で手配いたします。

※喫煙ルームをご希望の方は、申込書に“喫”と記入してください。

※喫煙・禁煙ルームの数にはそれぞれ限りがある為、ご希望に添えない場合があります。

【幹旋ホテル案内図】

